

三条市子ども・若者総合サポートシステム
平成 22 年度活動実績・平成 23 年度活動計画
【障がい支援部会】

《平成 22 年度活動実績》

1 障がい支援部会 対象者の把握状況と対応

(1) 把握件数（平成 23 年 3 月末現在）

区分	障がい
人数（人）	268(17)

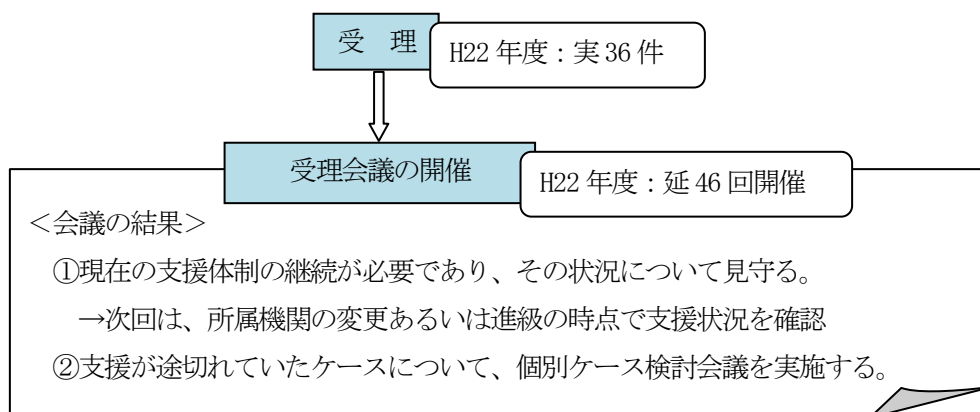
※（ ）については、他の区分を重複している件数

(再掲)「個人情報の取扱いに関する同意書」提出件数

※障がい・ひきこもり（若者）の区分について、本人または保護者より「個人情報の取扱いに関する同意書」提出してもらうこととしている。

区分	障がい
人数（人）	36

(2) 「個人情報の取扱いに関する同意書」受理後の対応



2 障がい支援部会 会議開催状況

会議名	月 日	場 所	内 容 等	参加 機関数
実務者会議	7 月 21 日	三条市役所 栄庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・三条市子ども・若者総合サポートシステムについて ・関係機関・組織における取組について ・発達応援セミナーのテーマについて ・子育てサポートファイル「すまいるファイル」について 	15機関
個別ケース 検討会議	実 1 件 延 2 回	発達障がい疑われる中学卒業後在宅生活を送る子どもについての処遇の検討を行った。		

3 研修会・講演会

題名	月 日	場 所	内 容 等	参加者数
第1回 発達応援セミナー (特別支援教育 研修会)	【目的】発達障がいのある子どもたちの困り感に寄り添う具体的な指導方法について理解を深めることで、特別支援教育に携わる教職員の指導力の向上を図る。			
	7月29日 (木)	三条市 体育文化 センター	演 題：LD、ADHD、アスペルガー症候群 気になる子どもだけでなく、 すべての子どもがぐんぐん伸びる授業 講 師：品川 裕香 氏 ※三条市特別支援教育研究協議会主催 対象者：教職員、特別支援教育指導員、 スクールアシスタント	465名
第2回 発達応援セミナー	【目的】保護者や保育者が対応に悩むような子どもの行動に対し、行動の理由を理解しその対応方法を知ることで、子どもの発達を促すとともに、保護者の育児不安の軽減を図る。			
	12月18日 (土)	燕三条 地場産業 振興センター リサーチコア	演 題：子どもの行動には理由がある！ ～ちょっと気になる子どもの行動について考えてみよう～ 講 師：新潟県はまぐみ小児療育センター療育支援室 池原純子 氏 対象者：市民	85名
第3回 発達応援セミナー	【目的】特別支援教育の基本的な考え方や発達障がいの特性について、ならびに子どもたちへの効果的なかわり方について理解を深めることで、特別支援教育に携わる教職員の指導力の向上を図る。			
	1月31日 (月)	燕三条 地場産業 振興センター リサーチコア	演 題：発達障がいの幼児・児童・生徒への効果的な関わり 講 師：竹田 契一 氏 ※三条・加茂・見附・田上特別支援教育推進地区協議会主催 対象者：教職員、特別支援教育指導員、 スクールアシスタント、 保育所(園)・幼稚園職員、市民	176名

4 成果・課題

活動の成果	活動から見えてきた課題
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援課－学校教育課－各学校の連絡と連携のシステムが整備された。保護者からの相談に対して、スムーズに対応できるようになった。 ・支援が途切れていた者に対し、サポートシステムとして関係機関で連携して支援したことにより、本人・家族の希望に対応できた。 ・障がいを持つ子どもに関わる実務担当者が参集する機会を持つことが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の特別支援の学級担任等の実務者に当システムの理解が十分に周知されていると言えない。各校特別支援コーディネーターに対しての啓発が必要である。 ・サポートシステムによる支援を必要としている本人・保護者に対する周知が十分でない。所属先が変更になる時点や義務教育終了後等機会を捉えて周知していく必要がある。 ・実務担当者間で問題や課題の共有化を進めていく必要がある。

《平成 23 年度活動計画》

1 会議開催予定

会議名	回	月	場 所	内 容 等
実務者会議	第1回	9月上旬	三条市役所 栄庁舎	サポートシステムの同意書提出者について ・受理してからの対応についての報告 ・個々のケースや支援の状況の中で、問題になっている点や課題について情報共有
	第2回	1月	三条市役所 栄庁舎	第1回で出された問題及び課題について検討
個別ケース 検討会議	随時	支援体制の検討が必要なケースについて関係者で検討を行う。		

2 周知活動

(1) 市民に対して

- ・小学校就学前の保護者に対し、総合サポートシステムについて周知

(2) 関係機関に対して

- ・保育所（園）・幼稚園職員を対象に、総合サポートシステムの運用について周知
- ・小中学校の特別支援コーディネーターを対象に、総合サポートシステムの運用について周知

3 研修会・講演会

題名	月 日	場 所	内 容 等	参加 予定数
第1回 発達応援セミナー	【目的】 人とのかかわりに困り感を表す子どもたちに対しての理解とその対応について学ぶことで、特別支援教育に携わる教職員の指導力の向上を図る。			
	8月4日 (木) 13:50～	燕三条 地場産業 振興センター リサーチコア	演 題：教室の中で人とのかかわりに困り感を表す 子どもたちへの対応 講 師：新潟大学 講師 七里 佳代 氏 対象者：教職員、特別支援教育指導員	未定
第2回 発達応援セミナー	【目的】 乳幼児の健やかな発達を支援する。			
	未定	未定	乳幼児の発達を促す対応についての講演 対象者：市民、保育関係者等	未定